

「難加工材（ステンレス鋼）における加工技術の習得」

村井 健一，堀場 映次（工学部・工学研究科 技術部 装置開発グループ）

はじめに

研究支援および依頼業務において必要な，難加工材（ステンレス鋼）における加工技術の習得を目的として，以下の内容で個別研修（OJT）を行った。

研修課題

装置開発グループ，所属研究室の業務において必要な，難加工材（ステンレス鋼）における加工技術の習得

研修実施日程

平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日

研修場所

実験・実習工場，第 2 合同棟 1 階ナノ加工実験室

研修指導者

小林 嘉

研修内容

- 1．旋盤による難加工材（ステンレス鋼）の加工（外径，端面，中ぐり，おねじ・めねじ切り，突っ切り，溝入れ等）を行った。
- 2．バイトの種類，回転数，送り速度，切り込み深さの違いによる加工を行い，加工表面の粗さを比較し，最適な加工条件を調べた。

研修の成果

今回の個別研修実施で，グループ内の技術の向上と技術の継承を行い，研究支援および依頼業務を円滑に行えるようになり，難加工材（ステンレス鋼）の加工技術を習得することができた。